

校訓

自立創造

校是

文武両道

校長からのメッセージ

私は学校行事が大好きです。本校には入学式や体育大会、マラソン大会など中高合同で行う学校行事がたくさんあります。異年齢との交流を通して、人間性や社会性、自主性等を育成できることは中高一貫校の特色と言えます。また、しま体験学習や修学旅行、学習発表会及び合唱コンクールなど中学校独自で行う学校行事も充実しています。積極的に学校行事に参加して、一緒に素敵な思い出を作ってみませんか。

学習面においても、6年間を計画的・継続的に教育課程を展開することにより、難関大学や難関学部の合格者が増加するなど高校卒業後の進路が充実しています。令和8年度の中学校への入学生から1学級の生徒数を40人から35人に変更したことで、学習面や生活面などにおいて、一人ひとりに関わる質が上がり、安心して中学校生活を送る環境が整いました。また、令和8年度から制服も新しくなり、夏季にはポロシャツを導入するなど体調や気候に合わせた制服で快適に学習することができ、学習意欲及び学力の向上を図りたいと考えています。

中学校生活は嬉しいことや楽しいことばかりではありません。時には失敗することもあるかもしれませんが、失敗を恐れてはいけません。たとえ失敗しても、その悔しい気持ちが成長につながります。諫早高校・諫早高校附属中学校は、無限の可能性を秘めている皆さんを全力で応援します。パワー!!

第七代校長 渡崎 次郎

育成したい生徒像

- ・人間性豊かにして徳、知、体の調和のとれた社会に有為な逞しい生徒
- ・地域社会や国際社会の一員としてその魅力と可能性を追求し、課題の発見・解決に向けて自らの意思で行動できる生徒

学びの方針

- ・確かな学力の育成に向けた「主体的・対話的で深い学び」の実践と「繋ぐ力」の育成
- ・個々の進路実現に向け、生徒の「強み」を理解するためのキャリア検討の実施
- ・主体的・協働的・創造的な学びを実践し、「物事を『問題化』する力」「他者を受け入れ、応える力」「真の情報を活用する力」等の能力の育成

求める生徒像

- ・向上心が旺盛で主体的に学習に取り組み、継続的に日々努力できる生徒
- ・学業及び文化的又は体育的活動等を両立し、リーダーシップを発揮しながら、自らの目標に向けて協働的に活動できる生徒

本校について

本校は、県内3番目の県立中学校として平成23年に開校しました。開校から10年以上が経ち、現在Next Stageへと歩みを進めています。次年度は17回生を迎え入れることとなります。併設型中高一貫教育校として校訓や教育方針は、中学校・高校とも同一のものとし、6か年を見据えた教育活動を行っています。体育大会等の学校行事は、中・高合同で行い異年齢交流による教育効果を最大限に生かしながら、一人一人の成長を図っています。また、本校は、中学棟がある利点を生かし、中学校独自の活動にも集中して取り組むことができます。

諫早高等学校創立100周年を記念し、中学棟の玄関前に、同窓会から寄贈された時計塔が設置されました。これは、青空に手を伸ばしている生徒の姿をイメージしています。



校歌

有明の光は清明に
多良岳の峰を仰ぎ
高き心を仰ぎみる
青葉の街に母校あり
藤むらさきの夢匂う
若き生命花と咲く
真理の春はここにあり
学びの道はここにあり
母校その名に栄えあれ

作曲 信時 潔
作詞 風木雲太郎



校章は、柏の葉にひらがなの「い」を重ね、交差する根元に矢じりを配しています。諫早の「い」とそれが三つで「さ」、柏の葉が「は」で矢じりが「や」を表しています。

先輩からのメッセージ

私は諫早高等学校附属中学校に入学するまでは、「どんな学校かな、友達できるかな」と不安な気持ちでいっぱいでした。しかし、実際に入学してみると、先生方や先輩方が温かく迎え入れてくれて、同じ受検を乗り越えて入学した同級生ともすぐに仲良くなることができました。今では安心して、楽しい学校生活を送ることができています。

私は吹奏楽部に所属しており、放課後に先輩方と共に練習をしています。吹奏楽部は、中学1年生から高校3年生まで幅広い学年で活動しています。目標に向かって一生懸命に練習に取り組みながら、困っているときには優しく手を差し伸べてくれる、素敵な先輩方です。これも中高一貫校ならではの良さだと思います。先輩方との交流は同級生と違い、礼儀や言葉遣いなど気をつけなければなりません。それらを意識しながら、あっという間の一日を送っています。みなさんも毎日充実した学校生活を送ることができる諫早高等学校附属中学校で、私たちと共に様々なことを学んでいきましょう。
(中学校1年生 諫早市立真城小学校出身)

諫早高等学校附属中学校は、勉強だけでなく、部活動や学校行事にも全員が全力で打ち込める最高の環境です。先生方は、私たち一人一人に対して親身になって成長を見守り、支えてくださいます。また高い目標をもつ仲間とともに切磋琢磨しながら充実した毎日を過ごすことができています。

どれだけ忙しくても、ここで得られる経験や思い出は一生の宝物になると確信しています。みなさんもぜひ、この諫早高等学校附属中学校という恵まれた環境で自分の可能性を広げて、最高の3年間を過ごしてみませんか。応援しています。
(中学校2年生 大村市立富の原小学校出身)

諫早高等学校附属中学校の魅力は、新たな出会いの中で様々な経験ができ、お互いを高め合える関係が築けることです。様々な小学校から集まってくるため必ず新しい仲間との出会いがあります。授業中のペア活動や班活動が多くあるため、他者の意見を聞いて自分の考えを深めることができたり、行事や委員会活動、部活動を通して自分の可能性を広げることができたりします。

私は南島原市から電車で通学しています。入学当初は遠距離というのもあって部活動をどうするか、勉強についていけるかなど不安であふれていました。しかし今では部活動を通して友人関係を築くことができました。また、電車の中の時間を使って課題をすることによって、「文武両道」を実現できています。

そんな諫早高等学校附属中学校の生徒として充実した学校生活を送ってみませんか。私たちは17回生となった皆さんと出会えることを楽しみにしています。
(中学校3年生 南島原市立深江小学校出身)

私は、諫早高等学校附属中学校が大好きです。それほど諫早高等学校附属中学校での3年間は充実したものでした。そのような中学校生活を送れたのは、仲間たちのおかげです。諫早高等学校附属中学校には高い志をもった仲間が集まっており、日々助け合い、高め合っていくことができてきました。諫早高等学校附属中学校では、進路について考える機会が多くあります。そのため、中学生のうちから将来のことを「夢」としてではなく、「目標」として捉えることができ、勉強のモチベーションにもつながりました。

また、高校生対象の活動への参加など中高一貫校だからできることも多くあります。さらに行事は生徒主体で行うことが多いという点もこの学校の強みです。私は多くの活動に積極的に参加し、主体的に取り組んだことで、学習面、生活面で大きく成長することができたと思います。

諫早高等学校附属中学校は必ず努力する人を成長させてくれます。ぜひ、諫早高等学校附属中学校で充実した3年間を送りましょう。
(高校1年生 諫早市立御館山小学校出身)